

ねん だい かい
2024年 第1回

にほんごのうりよくしけん
日本語能力試験

じゅけんあんない がんしょ
受験案内 (願書)

The Japanese-Language Proficiency Test
Test Guide (including Application Forms)
July 2024

JAPANESE-LANGUAGE
PROFICIENCY
TEST

じゅけんがんしょ ていしゆつ こじんじょうほう と あつか ふく ほんし じゅけんあんない きさい
受験願書を提出した人は、個人情報の取り扱いを含めた本紙 (受験案内) に記載
されたすべての事項に同意したものとみなします。

Persons submitting the application form are deemed to have given their consent to all of the items contained in this Test Guide including the items concerning handling of personal information.

し
け
ん

I. 日本語能力試験について

1. 目的と実施

(1) 目的

この試験は、原則として日本語を母語としない人を対象に、日本語能力を測定し、認定することを目的とします。

(2) 実施者

独立行政法人国際交流基金（以下、国際交流基金という）が海外の試験実施機関の協力を得て実施します（台湾は公益財団法人日本台湾交流協会と共催で実施します）。日本国内は、公益財団法人日本国際教育支援協会（以下、日本国際教育支援協会という）が実施します。

(3) 対象

原則として日本語を母語としない人。

2. 試験内容

(1) 試験科目と試験時間

試験科目と試験時間は下の通りです。

レベル	試験科目（試験時間）		
N1	言語知識（文字・語彙・文法）・読解（110分）		聴解（55分）
N2	言語知識（文字・語彙・文法）・読解（105分）		聴解（50分）
N3	言語知識（文字・語彙）（30分）	言語知識（文法）・読解（70分）	聴解（40分）
N4	言語知識（文字・語彙）（25分）	言語知識（文法）・読解（55分）	聴解（35分）
N5	言語知識（文字・語彙）（20分）	言語知識（文法）・読解（40分）	聴解（30分）

N1とN2の試験科目は①「言語知識（文字・語彙・文法）・読解」と②「聴解」の2科目です。N3、N4、N5の試験科目は①「言語知識（文字・語彙）」、②「言語知識（文法）・読解」、③「聴解」の3科目です。

2020年12月試験から、N4とN5の「言語知識（文字・語彙）」及び「言語知識（文法）・読解」の試験時間を変更しました。

2022年12月試験から、N1の「聴解」の試験時間を変更しました。

各レベルの問題例は、日本語能力試験公式ウェブサイト (<https://www.jlpt.jp/>) を参照してください。

(2) 認定の目安

各レベルの認定の目安は下の通りです。認定の目安を「読む」、「聞く」という言語行動で表しています。それぞれのレベルには、これらの言語行動を実現するための言語知識が必要です。

レベル	認定の目安
N1	<p>幅広い場面で使われる日本語を理解することができる</p> <p>【読む】・幅広い話題について書かれた新聞の論説、評論など、論理的にやや複雑な文章や抽象度の高い文章などを読んで、文章の構成や内容を理解することができる。</p> <p>・さまざまな話題の内容に深みのある読み物を読んで、話の流れや詳細な表現意図を理解することができる。</p> <p>【聞く】・幅広い場面において自然なスピードの、まとまりのある会話やニュース、講義を聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係や内容の論理構成などを詳細に理解したり、要旨を把握したりすることができる。</p>
N2	<p>日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができる</p> <p>【読む】・幅広い話題について書かれた新聞や雑誌の記事・解説、平易な評論など、論旨が明快な文章を読んで文章の内容を理解することができる。</p> <p>・一般的な話題に関する読み物を読んで、話の流れや表現意図を理解することができる。</p> <p>【聞く】・日常的な場面に加えて幅広い場面で、自然に近いスピードの、まとまりのある会話やニュースを聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係を理解したり、要旨を把握したりすることができる。</p>
N3	<p>日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる</p> <p>【読む】・日常的な話題について書かれた具体的な内容を表す文章を、読んで理解することができる。</p> <p>・新聞の見出しなどから情報の概要をつかむことができる。</p> <p>・日常的な場面で目にする難易度がやや高い文章は、言い換え表現が与えられれば、要旨を理解することができる。</p> <p>【聞く】・日常的な場面で、やや自然に近いスピードのまとまりのある会話を聞いて、話の具体的な内容を登場人物の関係などとあわせてほぼ理解できる。</p>
N4	<p>基本的な日本語を理解することができる</p> <p>【読む】・基本的な語彙や漢字を使って書かれた日常生活の中でも身近な話題の文章を、読んで理解することができる。</p> <p>【聞く】・日常的な場面で、ややゆっくりと話される会話であれば、内容がほぼ理解できる。</p>
N5	<p>基本的な日本語をある程度理解することができる</p> <p>【読む】・ひらがなやカタカナ、日常生活で用いられる基本的な漢字で書かれた定型的な語句や文、文章を読んで理解することができる。</p> <p>【聞く】・教室や、身の回りなど、日常生活の中でもよく出会う場面で、ゆっくり話される短い会話であれば、必要な情報を聞き取ることができる。</p>

(3) 試験科目と得点の区分

各レベルの得点区分と得点の範囲は下の通りです。試験科目と得点区分は一致しませんので注意してください。得点は「尺度得点*」で表示されます。

レベル	試験科目	得点区分	得点の範囲
N1 N2	① 言語知識 (文字・語彙・文法)・読解	① 言語知識 (文字・語彙・文法)	0~60
	② 聴解	② 読解	0~60
		③ 聴解	0~60
		総合得点	0~180
N3	① 言語知識 (文字・語彙)	① 言語知識 (文字・語彙・文法)	0~60
	② 言語知識 (文法)・読解	② 読解	0~60
	③ 聴解	③ 聴解	0~60
		総合得点	0~180
N4 N5	① 言語知識 (文字・語彙)	① 言語知識 (文字・語彙・文法)・読解	0~120
	② 言語知識 (文法)・読解		
	③ 聴解	② 聴解	0~60
		総合得点	0~180

N1、N2、N3の得点区分は①「言語知識(文字・語彙・文法)」②「読解」③「聴解」の3区分です。

N4、N5の得点区分は①「言語知識(文字・語彙・文法)・読解」と②「聴解」の2区分です。

*「尺度得点」とは受験者の日本語能力と得点をより公平に対応づけるため、共通の尺度(ものさし)に基づいて表示した得点です。

(4) 合否の判定

合格するためには①総合得点が合格に必要な点(=合格点)以上であること、②各得点区分の得点が区分ごとに設けられた合格に必要な点(=基準点)以上であること、の二つが必要です。一つでも基準点に達していない得点区分がある場合は、総合得点がどんなに高くても不合格になります。また、一つでも受験しない試験科目があると不合格となり、受験した科目も含めて全ての科目の点数ができません。

N1、N2、N3とN4、N5は、得点区分が異なります。各レベルの合格点及び基準点は下の表のとおりです。

レベル	総合得点		得点区分別得点					
	得点の範囲	合格点	言語知識 (文字・語彙・文法)		読解		聴解	
			得点の範囲	基準点	得点の範囲	基準点	得点の範囲	基準点
N1	0~180	100	0~60	19	0~60	19	0~60	19
N2	0~180	90	0~60	19	0~60	19	0~60	19
N3	0~180	95	0~60	19	0~60	19	0~60	19

レベル	そうごうとくてん 総合得点		とくてん くぶんべつとくてん 得点区分別得点			
	とくてん はんい 得点の範囲	ごうかくてん 合格点	げんごちしき もじ ごい ぶんぼう どっかい 言語知識(文字・語彙・文法)・読解		ちやう かい 聴 解	
			とくてん はんい 得点の範囲	きじゆてん 基準点	とくてん はんい 得点の範囲	きじゆてん 基準点
N4	0~180	90	0~120	38	0~60	19
N5	0~180	80	0~120	38	0~60	19

(5) 結果の見かた

受験者には「認定結果及び成績に関する証明書」を発行します。下の例のように、①「得点区分別得点」と得点区分別の得点を合計した②「総合得点」、今後の日本語学習のための③「参考情報」を通知します。③「参考情報」は合否判定の対象ではありません。

また、海外で受験した合格者（聴解免除を除く）の認定結果及び成績に関する証明書に、その試験を含む過去6回の全受験者の中での④「パーセンタイル順位」（あなたの得点に満たない受験者は全体の何パーセントを占めているか）を表示します。

※参考情報は認定結果及び成績に関する証明書の裏面にあります。

【例1】 N1、N2、N3の「認定結果及び成績に関する証明書」の一部

①	とくてん くぶんべつとくてん 得点区分別得点			②	そうごうとくてん 総合得点	④	パーセンタイル 順位	
	げんごちしき もじ ごい ぶんぼう 言語知識(文字・語彙・文法)	どっかい 読解	ちやうかい 聴解					88.8
	50/60	30/60	40/60					

③	さんこうじょうほう 参考情報 ※	
	もじ ごい 文字・語彙	ぶんぼう 文法
	A	B

A	せいとうりつ いじやう 正答率67%以上
B	せいとうりつ いじやう 正答率34%以上67%未満
C	せいとうりつ いじやう 正答率34%未満

※参考情報を見ると、「言語知識(文字・語彙・文法)」のうち、「文字・語彙」は「A」ですから、文字・語彙のすべての問題のうち、正答した問題数の割合が67%以上だったこと、「文法」は「B」ですから、文法のすべての問題のうち、正答した問題数の割合が34%以上67%未満だったことがわかります。

【例2】 N4、N5の「認定結果及び成績に関する証明書」の一部

①	とくてん くぶんべつとくてん 得点区分別得点			②	そうごうとくてん 総合得点	④	パーセンタイル 順位	
	げんごちしき もじ ごい ぶんぼう 言語知識(文字・語彙・文法)・読解	ちやうかい 聴解						88.8
	80/120	40/60						

③	さんこうじょうほう 参考情報 ※		
	もじ ごい 文字・語彙	ぶんぼう 文法	どっかい 読解
	A	B	A

A	せいとうりつ いじやう 正答率67%以上
B	せいとうりつ いじやう 正答率34%以上67%未満
C	せいとうりつ いじやう 正答率34%未満

※参考情報を見ると、「言語知識(文字・語彙・文法)・読解」のうち、「文字・語彙」及び「読解」は「A」ですから、「文字・語彙」、「読解」それぞれのすべての問題のうち、正答した問題数の割合がいずれも67%以上だったこと、「文法」は「B」ですから、文法のすべての問題のうち、正答した問題数の割合が34%以上67%未満だったことがわかります。

I . The Japanese-Language Proficiency Test

1. Objectives and Administration of the Test

(1) Objectives

The Japanese-Language Proficiency Test is held in Japan and abroad to evaluate and certify Japanese-language proficiency of non-native speakers.

(2) Administrative Organizations

The Japan Foundation works with local host institutions to administer the test outside Japan. (In Taiwan, the Japan Foundation and the Japan-Taiwan Exchange Association jointly administer the test.) It is administered by Japan Educational Exchanges and Services in Japan.

(3) Eligibility

Applicants should be, in principle, non-native speakers of Japanese.

2. Contents of the Test

(1) Test Sections and Test Times

The table below shows the sections of the test and the times allotted for each section.

Level	Test sections 〈Test time〉		
N1	Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)&Reading 〈110 min.〉		Listening 〈55 min.〉
N2	Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)&Reading 〈105 min.〉		Listening 〈50 min.〉
N3	Language Knowledge (Vocabulary) 〈30 min.〉	Language Knowledge (Grammar)& Reading 〈70 min.〉	Listening 〈40 min.〉
N4	Language Knowledge (Vocabulary) 〈25 min.〉	Language Knowledge (Grammar)& Reading 〈55 min.〉	Listening 〈35 min.〉
N5	Language Knowledge (Vocabulary) 〈20 min.〉	Language Knowledge (Grammar)& Reading 〈40 min.〉	Listening 〈30 min.〉

Levels **N1** and **N2** have TWO test sections each: (1) Language Knowledge (Vocabulary/ Grammar) & Reading; and (2) Listening. Levels **N3**, **N4**, and **N5** have THREE test sections each: (1) Language Knowledge (Vocabulary); (2) Language Knowledge (Grammar) & Reading; and (3) Listening.

The new test times of “Language Knowledge (Vocabulary)” and “Language Knowledge (Grammar) & Reading” in levels N4 and N5 were applied from the test in December 2020.

Starting from the December 2022 exam, the test time for the N1 “Listening” has been changed.

Sample questions of the test are available on the JLPT website at <https://www.jlpt.jp/e/>.

(2) A Summary of Linguistic Competence Required for Each Level

The table below shows the summary of the linguistic competence required for each level. This table outlines what is expected of examinees for each level in terms of Reading and Listening. The linguistic knowledge needed to execute the behaviors described will be required by the examinees to pass their respective levels.

Level	A Summary of Linguistic Competence Required for Each Level
N1	<p>The ability to understand Japanese used in a variety of circumstances.</p> <p>[Reading]</p> <ul style="list-style-type: none"> • One is able to read writings with logical complexity and/or abstract writings on a variety of topics, such as newspaper editorials and critiques, and comprehend both their structures and contents. • One is also able to read written materials with profound contents on various topics and follow their narratives as well as understand the intent of the writers comprehensively. <p>[Listening]</p> <ul style="list-style-type: none"> • One is able to comprehend orally presented materials such as coherent conversations, news reports, and lectures, spoken at natural speed in a broad variety of settings, and is able to follow their ideas and comprehend their contents comprehensively. One is also able to understand the details of the presented materials such as the relationships among the people involved, the logical structures, and the essential points.
N2	<p>The ability to understand Japanese used in everyday situations, and in a variety of circumstances to a certain degree.</p> <p>[Reading]</p> <ul style="list-style-type: none"> • One is able to read materials written clearly on a variety of topics, such as articles and commentaries in newspapers and magazines as well as simple critiques, and comprehend their contents. • One is also able to read written materials on general topics and follow their narratives as well as understand the intent of the writers. <p>[Listening]</p> <ul style="list-style-type: none"> • One is able to comprehend orally presented materials such as coherent conversations and news reports, spoken at nearly natural speed in everyday situations as well as in a variety of settings, and is able to follow their ideas and comprehend their contents. One is also able to understand the relationships among the people involved and the essential points of the presented materials.
N3	<p>The ability to understand Japanese used in everyday situations to a certain degree.</p> <p>[Reading]</p> <ul style="list-style-type: none"> • One is able to read and understand written materials with specific contents concerning everyday topics. • One is also able to grasp summary information such as newspaper headlines. • In addition, one is also able to read slightly difficult writings encountered in everyday situations and understand the main points of the content if some alternative phrases are available to aid one's understanding. <p>[Listening]</p> <ul style="list-style-type: none"> • One is able to listen and comprehend coherent conversations in everyday situations, spoken at near-natural speed, and is generally able to follow their contents as well as grasp the relationships among the people involved.
N4	<p>The ability to understand basic Japanese.</p> <p>[Reading]</p> <ul style="list-style-type: none"> • One is able to read and understand passages on familiar daily topics written in basic vocabulary and <i>kanji</i>. <p>[Listening]</p> <ul style="list-style-type: none"> • One is able to listen and comprehend conversations encountered in daily life and generally follow their contents, provided that they are spoken slowly.
N5	<p>The ability to understand some basic Japanese.</p> <p>[Reading]</p> <ul style="list-style-type: none"> • One is able to read and understand typical expressions and sentences written in <i>hiragana</i>, <i>katakana</i>, and basic <i>kanji</i>. <p>[Listening]</p> <ul style="list-style-type: none"> • One is able to listen and comprehend conversations about topics regularly encountered in daily life and classroom situations, and is able to pick up necessary information from short conversations spoken slowly.

(3) Test Sections and Scoring Sections

The table below shows the scoring sections and score range. Please note that the test sections and scoring sections are different. Scores displayed are scaled scores.*

Level	Test Sections	Scoring Sections	Range of Scores
N1 N2	① Language Knowledge (Vocabulary/Grammar) & Reading	① Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)	0~60
	② Listening	② Reading	0~60
		③ Listening	0~60
		Total Score	0~180
N3	① Language Knowledge (Vocabulary)	① Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)	0~60
	② Language Knowledge (Grammar)&Reading	② Reading	0~60
	③ Listening	③ Listening	0~60
		Total Score	0~180
N4 N5	① Language Knowledge (Vocabulary)	① Language Knowledge (Vocabulary/Grammar) & Reading	0~120
	② Language Knowledge (Grammar)&Reading		
	③ Listening	② Listening	0~60
		Total Score	0~180

Levels **N1**, **N2**, and **N3** have THREE scoring sections each: ① Language Knowledge (Vocabulary/Grammar), ② Reading and ③ Listening. Levels **N4** and **N5** have TWO scoring sections each: ① Language Knowledge (Vocabulary/Grammar) & Reading and ② Listening.

*Scaled score introduced with the current JLPT is based on a common score scale and show a more equitable correspondence between the examinee's Japanese language ability and his or her score.

(4) Pass or Fail

To pass, (1) **the total score must be at or above the passing score (overall pass mark)** and (2) **the score for each section must be at or above the passing score for that section (sectional pass mark)**. If the score for one scoring section is below the sectional pass mark, the examinee fails, no matter how high the total score might be. Furthermore, **if there are sections which an examinee does not sit for, no points will be given for the entire test, including any sections which the examinee completes. A failing mark will be given to the examinee.**

Scoring sections of Levels **N1**, **N2** and **N3** and Levels **N4** and **N5** are different. Overall pass marks and sectional pass marks for each level are shown in the table below.

Level	Total Score		Scores by Scoring Section					
	Range of scores	Overall pass marks	Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)		Reading		Listening	
			Range of scores	Sectional pass marks	Range of scores	Sectional pass marks	Range of scores	Sectional pass marks
N1	0~180	100	0~60	19	0~60	19	0~60	19
N2	0~180	90	0~60	19	0~60	19	0~60	19
N3	0~180	95	0~60	19	0~60	19	0~60	19

Level	Total Score		Scores by Scoring Section			
	Range of scores	Overall pass marks	Language Knowledge (Vocabulary/Grammar) & Reading		Listening	
			Range of scores	Sectional pass marks	Range of scores	Sectional pass marks
N4	0~180	90	0~120	38	0~60	19
N5	0~180	80	0~120	38	0~60	19

(5) Understanding JLPT Certificates

Examinees will receive a “Certificate of Result and Scores.” As in the sample below, the Certificate of Result and Scores will show ①scores for each section, ②the total score and ③reference information. The reference information is provided as a guide for the examinees' future Japanese study, and is NOT intended to determine pass or fail.

Also, ④a percentile rank is indicated on the Certificate of Result and Scores of examinees who passed the test overseas (excluding those who were exempt from the Listening section), showing the percentage of examinees with a score lower than yours in the six latest tests, including the one you took.

*Your reference information is located on the back of the Certificate of Result and Scores.

[Sample 1] A sample of test results for N1, N2 and N3

①	Scores by scoring section				Total score	②	Percentile Rank	④
	Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)	Reading	Listening					
	50/60	30/60	40/60	120/180				

③	Reference information*		A : The number of correct responses is 67% or higher B : The number of correct responses is between 34% and 66% C : The number of correct responses is less than 34%
	Vocabulary	Grammar	
	A	B	

*The reference information for the Language Knowledge (Vocabulary/Grammar) section shows that the Vocabulary category has been rated A, which means that 67% or more of the responses were correct. The reference information also shows that the Grammar category has been rated B, which means that between 34% and 66% of the responses were correct.

[Sample 2] A sample of test results for N4 and N5

①	Scores by scoring section			Total score	②	Percentile Rank	④
	Language Knowledge (Vocabulary/Grammar) & Reading		Listening				
	80/120		40/60				

③	Reference information*			A : The number of correct responses is 67% or higher B : The number of correct responses is between 34% and 66% C : The number of correct responses is less than 34%
	Vocabulary	Grammar	Reading	
	A	B	A	

*The reference information for the Language Knowledge (Vocabulary/Grammar) & Reading section shows that the Vocabulary and Reading categories have been rated A, which means that 67% or more of the responses were correct for both categories of this section. The reference information also shows that the Grammar category has been rated B, which means that between 34% and 66% of the responses were correct.

ねんだい かい にほんごのうりよくしけん Ⅱ. 2024年第1回日本語能力試験について

じゅけん て つづ 1. 受験手続き

じゅけん て つづ ほうほう (1) 受験手続きの方法

じゅけん きぼうしゃ は、あなたの じゅけん ち しけんじっし きかん に、じゅけんもう こ て つづ ほうほう じゅけんりょう きんがく かくにん 受験希望者は、あなたの受験地の試験実施機関に、受験申し込みの手続き方法と受験料の金額を確認してください。支払い方法についても試験実施機関の指示に従ってください。受験地と試験実施機関のリストは、日本語能力試験公式ウェブサイト(<https://www.jlpt.jp/>)で見ることができます。

- ① **がんしょうけつけ きかん 願書受付期間**
あなたの受験地の試験実施機関により指定されます。
- ② **おうぼしゃ への じゅけんひょう こうふ 応募者への受験票の交付**
あなたの受験番号が書かれた受験票をあなたの受験地の試験実施機関より交付します。
- ③ **しけん にち 試験日時**
2024年7月7日(日曜日)。集合時間は、受験票交付の際に通知します。
- ④ **しけんかいじょう 試験会場**
受験票交付の際に通知します。
- ⑤ **ちゅうい じ こ う 注意事項**
 - **いったん納入された受験料は返還しません。**
 - **原則として願書提出後の受験地および受験レベルの変更は認められません。**
 - **試験の公正かつ円滑な実施のため、試験願書の不備、受験料の未納付等、受験手続に不備がある場合、受験願書の記載内容が事実と相違することが判明した場合、その他試験実施機関が別に定める規則に違反した場合には、受験願書を受理しないことがあります。また、一旦受験願書を受理した後でも、こうした事実が判明した場合には、受験の受付を取り消すことがあります。**
 - **都合によりあなたが自身(じしん)が申請できない場合は、あなたのご家族(かぞく)やご友人(ゆうじん)などの代理人(だいりにん)があなたの名前(なまえ)であなたに代わって申請することもできます。ただし代理人による申請に不手際があっても願書提出後の記載事項の変更は認められません。**
 - **受験票は、試験実施機関から原則として願書受付期間終了後2週間以内に届きます。2週間以上経っても届かない場合は、あなたの受験地の試験実施機関に連絡してください。**
 - **原則として受験料は返還しませんが、自然災害(しぜんさいがい)や公共交通機関(こうきゆうこうつう きかん)のストライキなどの不可抗力(ふ かこうりよく)により試験が実施されなかった場合は、受験料の返還を請求できることがあります。詳細については、試験実施機関に確認してください。ただし、試験の中止に伴う受験者の不便(びんべん)、費用(ひよう)、その他の個人的損害(たご こじんてきしんがい)については責任(せきにん)を負いませんので、あらかじめご了承ください。**
 - **本受験案内(ほんじゅけんあんない)を読み理解(よみ かい)し、同意(どうい)した上で受験申し込み(じゅけんもう しんみ)を行(おこな)ってください。**
 - **よくあるご質問(よくあるしつもん)については、日本語能力試験公式ウェブサイト(https://www.jlpt.jp/faq/index.html)の「よくある質問」を確認してください。**

じゅけん じょう はいりよ (2) 受験上の配慮について

しんたいとう しょうがいとう じゅけん うえ とくべつな はいりよ ひつよう ばあい じゅけん ち しけんじっし きかん 身体等に障害等(しょうがいとう)があり、受験(じゅけん)する上で特別な配慮(とくべつな はいりよ)が必要な場合(ひつよう ばあい)には、あなたの受験地(じゅけん ち)の試験実施機関(しけんじっし きかん)に連絡(れんらく)し、『受験上の配慮申請書(じゅけんじょう はいりよ しんせいしょ)』を取り寄せ、願書(がんしょ)の右上(みぎうへ)の欄(らん)に「✓」を記入(きいり)の上(うへ)、あなたの受験地(じゅけん ち)の試験実施機関(しけんじっし きかん)に指定(ししてい)する期日(きじつ)までに提出(ていしつ)してください。なお、提出(ていしつ)された書類(しょるい)では情報(じょうほう)が不十分な場合(ふじゅうぶん ばあい)は、医師(いし)の診断書(しんだんしょ)などを求める(もと)ことがあります。準備(じゅんび)に時間(じかん)を要(よう)するため、連絡(れんらく)が遅(おそ)い場合は、受験(じゅけん)上の配慮(はいりよ)の申請(しんせい)をお受け(う)できないことがあります。

2. 試験当日の持ち物

試験当日は、受験票、筆記用具（黒の鉛筆〈No.2かHB〉、プラスチック消しゴム）および写真入りの身分証明書（パスポート、運転免許証、試験実施機関が指定した身分証明書等）を持参してください。身分証明書を忘れた場合には受験することができません。

3. 不正行為

次のことを行おうとしたり、実際に行った場合、不正行為となります。

- ① 試験中にあなたの携帯電話の呼び出し音（マナーモードの振動音も含む）・アラーム、または時計のアラーム音が鳴ったとき
- ② あなたが試験中に他の人に答えを教えたり、他の人から教わるなどの行為をしたとき、また、辞書・教科書・参考書・カンニングペーパー・イヤホン・携帯電話などを使用したり、事前にその内容を机や筆記用具に書き込むなどの行為を行ったとき
- ③ あなたが別の人の代理として受験したり、別の人があなたの代理で受験したとき、また、不正IDの使用などで本人確認ができないとき
- ④ あなたが試験監督員の指示に従わなかったとき
- ⑤ あなたが試験教室から問題用紙・解答用紙を持ち出したとき、また、問題用紙・解答用紙を写真にとったり、試験の内容や解答を書き写したり、録音したりして持ち出したとき
- ⑥ あなたが他の受験者の迷惑になるような行為をしたとき
- ⑦ あなたが問題用紙の内容・解答や問題用紙・解答用紙の写真、聴解試験の音声などを、インターネットやその他の方法で公開したり、それらを利用したとき（試験終了後の不正行為を含む）
- ⑧ あなたが②③⑤⑥⑦の行為に協力したとき

試験中の不正行為については試験監督員が受験の中止と試験会場からの退去を命じ、それ以後の受験は出来なくなります。これらの不正行為を行った場合、または何らかの理由により、国際交流基金が得点の正当性に疑問があると判断した場合には、再試験を実施したり、試験成績を無効（過去に受験したものを含む。）としたり、試験結果を通知しない、将来にわたり日本語能力試験を受験することを禁止するという対応を取る権利を有します。なお、成績を無効にした場合において、企業・学校・団体等から成績に関する照会があったときは、当該成績が無効である旨を当該企業・学校・団体等に通知します。

国際交流基金は、再試験を行うこと、受験者の得点を通知しないこと、得点を取り消すこと、あるいは将来受験することを禁止することにより、受験者が被る被害や、どんな種類のクレームに対しても責任を持たないものとします。

4. 試験の結果

(1) 試験結果通知書類

受験者全員に「認定結果及び成績に関する証明書」、さらに各レベルの合格者には「日本語能力認定書」が、2024年10月中旬頃までにあなたの受験地の試験実施機関を通じて交付されます。

もし、11月初旬になっても交付がない場合には、試験実施機関に連絡してください。

なお、試験結果の通知（受け渡し方法を含む）に関しては、国際交流基金ではなく、すべてあなたの受験地の試験実施機関にお問い合わせをしてください。また成績に関する問い合わせには一切答えられません。

受け取った「認定結果及び成績に関する証明書」および「日本語能力認定書」に記載されている氏名、生年月日等に誤りがある場合、試験実施の日から1年以内であれば訂正して再発行します（ただし、

試験実施の日より後に行った改名等による訂正は、受け付けられません。その際、以下の書類を提示の上、試験実施機関に請求してください。

- ① 受験票控、もしくは受験願書B
- ② 写真入りの身分証明書（受験申し込みで使ったもの）
- ③ 「認定書及び成績に関する証明書」、「日本語能力試験認定書」の原本

なお、氏名の表記についてはコンピュータシステムの仕様上、英語アルファベットしか使うことができません。

(2) オンライン結果通知

あなたの試験結果は2024年8月下旬頃、日本語能力試験公式ウェブサイト(<https://www.jlpt.jp/>)で確認することができます。

インターネット上で試験結果を見るためには受験番号と暗証番号が必要ですので、受験願書□(応募者用)を控えとして大切に保管してください。なお、受験願書に数字8桁の暗証番号を正しく記入しなかった場合は、インターネット上で試験結果を見ることはできません。

(3) 「認定結果及び成績に関する証明書」の再発行

学校や会社に提出するための公的な証明書として、「認定結果及び成績に関する証明書」の再発行を希望する場合には、日本語能力試験公式ウェブサイト(<https://www.jlpt.jp/>)で申請方法を確認の上、試験実施機関または国際交流基金日本語試験センターに申し込んでください。

(4) 試験結果通知書類の真偽確認について

日本の出入国在留管理庁、大学等教育機関、企業等から、適正な理由で、「日本語能力認定書」「認定結果及び成績に関する証明書」について、内容の真偽に関する問い合わせがあった場合、主催者はこれに回答することがあります。

(5) 大学、専修学校等への成績通知について

「日本留学試験」が実施されていない海外の都市で日本語能力試験を受験し、日本の大学・専修学校等への留学を希望している場合に限り、志望している大学・学校等から照会に応じて、合否結果通知後に日本国際教育支援協会から試験の結果を通知します。

また、一般財団法人日本語教育振興協会の維持会員または一般社団法人全国日本語学校連合会の会員である日本語教育機関への入学を希望する人の成績については、志望している機関からの照会があった場合に、同協会または同連合会を通じて国際交流基金より通知します。

II. The Japanese-Language Proficiency Test in 2024 (July)

1. How to Apply

(1) Application Procedure

Please contact the local host institution in the area where you wish to take the test for information about the application procedure, test fee and methods of payment. A list of test sites and local host institutions is available on the JLPT website at <https://www.jlpt.jp/e/>.

① **Application Period**

To be determined by the local host institution.

② **Distribution of Test Vouchers to Applicants**

Your Test Voucher with your registration number will be distributed by your local host institution.

③ **Test Date and Time**

July 7, 2024 (Sunday). Examinees will be notified on the Test Voucher regarding the time for assembling.

④ **Test Center**

To be announced on the Test Voucher.

⑤ **NOTE**

- **The test fee is non refundable.**
- **In principle, you will not be permitted to change your test site or test level after the Application Form has been submitted to the local host institution.**
- If your application materials are not complete, due to such as some omission in your Application Form or incomplete payment of the test fee, or if the statement in your Application Form are proven to be untrue, or if you violate rules prescribed by the local host institutions, your Application Form may not be accepted by the Japan Foundation/the local host institutions in order to insure fair and smooth test operation. Your application may be cancelled if one or more of those situations come to light, even after your Application Form has been accepted.
- If you are not able to submit your Application Form in person, submission by a representative, such as a family member or friend, is permitted. Please note, however, that any mistakes on the Application Form presented by your representative may not be amended.
- Generally, examinees will receive their Test Vouchers from the local host institution within two weeks after the application period ends. If your Test Voucher does not arrive within those two weeks, please contact the local host institution.
- Notwithstanding the above, examinees may apply to have their test fees refunded if the test is not available due to force majeure (such as natural disaster or strike by public transportation workers). In such instances, the examinees should contact their local host institution for further details. Please note that, in any event, the Japan Foundation is unable to bear responsibility for compensating examinees for their inconvenience or for refunding expenses or other damages incurred.
- Please apply for the test after thoroughly reading, understanding and agreeing to the conditions printed in this Test Guide.
- Please refer to FAQ page on the JLPT website at <https://www.jlpt.jp/e/faq/index.html> for frequently-asked questions.

(2) About Special Testing Accommodations

If you want to be provided for Special Testing Accommodations because of a disease, a personal injury, a physical disability or other impairments, please ask your local host institution for a “Request Form for Special Testing Accommodations” and submit the completed Request Form together with your Application Form before the deadline set by your local host institution. Please make sure to check the box in the upper right corner on your Application Form. If the information provided on the Request Form is not sufficient, applicants may be requested to submit a medical certificate or other such documentations. As preparation takes time, late requests may not be acceptable.

2 . What to Bring on Test Day

You may only bring the **Test Voucher, writing utensils (medium-soft <No.2 or HB> blacklead pencils and a plastic eraser)** and **photo identification such as a passport, driver's license, or other official identification specified by the local host institution.** You will not be allowed to take the test if you forget to bring your photo identification to the test site.

3 . Misconduct

Your action or attempted action will be considered misconduct if:

- ① your mobile phone or watch alarm sounds or **vibrates** during the test;
- ② you provide others with answers; obtain answers from other examinees; use a dictionary, text-book, reference book, crib sheet, earphone, or mobile phone; write answers in advance on your desk or writing equipment;
- ③ you are found to have taken the test in someone else's place, or to have engaged someone to take the test on your behalf, or your identity could not be verified due to the use of a false ID or other such reason;
- ④ you refuse to follow the proctor's instructions;
- ⑤ you take the test papers and/or answer sheets outside the test center with you; take photos of the test papers and/or answer sheets; or take the contents of the test papers and/or answer sheets outside the test center by copying them or recording them;
- ⑥ you disturb other examinees in any way;
- ⑦ you share the test contents and answers, photos of the test papers and/or answer sheets, or audio content of the listening test via the Internet or any other means of communication with any third party, and vice versa (including misconduct after the test) ;
- ⑧ you cooperate with someone committing misconduct ②, ③, ⑤, ⑥ and/or ⑦.

If you commit any kind of misconduct during the test, the proctor will order you to stop the test and leave the test center. You will not be able to take the rest of the test. If you commit any of these types of misconduct or if the Japan Foundation determines for any reason that there are questions about the propriety of your score, the Japan Foundation has the right to re-administer the test, invalidate your test results (including those from past tests), refuse to notify you of your test result, and ban you from taking future Japanese-Language Proficiency Tests. If there is an inquiry about your performance from a company, school, organization or other entity when your past test results have been invalidated, the Japan Foundation will notify the corresponding company, school, organization or other entity that your results are invalid.

The Japan Foundation will not be responsible for any damages suffered by you the examinee nor any other type of claim made as a result of re-administering the test, not being notified of your score, having your score invalidated, or being banned from ever taking the test again.

4 . Test Results

(1) Certificates

All examinees will be issued a "Certificate of Result and Scores" through their local host institution at which they took the test by the middle of October 2024. Those examinees who successfully pass each level will also be issued a "Certificate of Japanese-Language Proficiency." If you have not been issued your certificate by early November, please contact **your local host institution.**

Please direct all inquiries about notification of test results (including how they are delivered) to the **local host institution** where you took the test, instead of the Japan Foundation. **Neither the Japan Foundation nor the local host institutions will be able to respond to any inquiries regarding test scores.**

“Certificate of Result and Scores” and “Certificate of Japanese-Language Proficiency” with errors (eg. Name, date of birth) will be corrected and re-issued only if they are reported within a year from the test date. Request for correction due to the change of your name caused after the test date will NOT be accepted. Examinee should contact local host institution and present following documents.

- ① Test Voucher or Application Form B
- ② Photo identification used for the application of the test
- ③ Original “Certificate of Result and Scores” and “Certificate of Japanese-Language Proficiency” (if issued)

Please note that names can only be indicated in English characters due to technical limitation.

(2) Online Test Results Announcement

Test results will be available on the JLPT website at <https://www.jlpt.jp/e/> in the end of August 2024. **Your registration number and passcode are required to check your test result online, so be sure to keep your copy of Application Form ㊦ (For the applicant). Please note that you will not be able to see your test result online if you have failed to correctly write an 8-digit passcode (numbers only) on the application form.**

(3) Reissuance of “Certificate of Result and Scores”

The Japan Foundation can reissue a “Certificate of Result and Scores,” which is an official certificate for submission to schools or companies. If you wish to receive copies of this certificate, please check the application procedure on the JLPT website at <https://www.jlpt.jp/e/> and contact your local host institution or the Japan Foundation Center for Japanese-Language Testing.

(4) Genuineness of Test Results

In cases when the Immigration Services Agency of Japan, a university or other educational institution, or business enterprise makes an inquiry, with some proper reason, on whether an examinee’s “Certificate of Japanese-Language Proficiency” or “Certificate of Result and Scores” is genuine, the Japan Foundation may confirm validity and report the results to the inquirer.

(5) Notification of the Test Scores to Universities and Other Institutions in Japan

Japan Educational Exchanges and Services will send the test results of the JLPT directly to the universities or other schools upon their request after the results are notified to examinees, for examinees who take the JLPT in cities outside of Japan where the “Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU)” is not yet introduced.

In the case of examinees who are taking the JLPT overseas and who are also applying to enter a Japanese Language Institute which is a member of the Association for the Promotion of Japanese Language Education or Japanese Language School Association (JaLSA), the Japan Foundation will send the examinee’s score via the aforementioned associations to a designated institute upon request.

5. 受験願書・受験票の記入方法

How to Fill in the Application Form and Test Voucher

※太枠内のみ活字体で記入し、提出してください。

※あなたが受験願書[A]に記入したものが、受験票に複写されますので、必ずボールペンで力強く書いてください。

※数字およびアルファベットは、例を参考に、わかりやすく書いてください。

* Fill in the information required in the boxed areas of the Application Form, and submit them to the local host institution.

* Information is duplicated from Application Form [A] onto the Test Voucher, so **use a ballpoint pen and apply pressure when writing.**

* Clearly write numbers and alphabet according to the samples.

① 受験レベル Test Level

受験を希望するレベルを数字で記入してください（試験内容は7ページを参照のこと）。

In box ①, write the number indicating the level of the test you are going to take.

(See “Contents of the Test” on page 11.)

② 受験地 Test Site

受験を予定している都市名を記入してください。

In box ②, write the name of the city where you are going to take the test.

③ 名前 Name

以下のアルファベット例や次のページの記入例を参考にして、ひとまずずつ、アルファベットの大文字でわかりやすく書いてください。コンピュータ入力システムの関係上、英字26文字のみを使ってください。

特殊文字など(öやãなど)は使用しないでください。また、名、ミドルネーム、姓のあいだはひとまずあけてください。この欄に書かれた通りに「認定結果及び成績に関する証明書」および「日本語能力認定書」にあなたの名前が記載されますので、間違いのないように書いてください（姓と名前の順序は、あなたの国の習慣に従ってください）。

In box ③, clearly write your name in English capital letters, following the samples below and on the next page. **Please use 26 English characters only due to computer data entry system. Refrain from using special characters (e.g. ö (umlaut), ã etc.). Leave one box blank between your given name, middle name, and family name.** Make sure your name is written correctly and clearly, because **it will be printed on the “Certificate of Result and Scores” and “Certificate of Japanese - Language Proficiency”** as written there. (Write your first, middle, and family names in the order you normally follow.)

【使用できるアルファベット一覧 26 English characters you can use】

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z

【よくない字の例 Incorrect Examples】

Ø	→	D	ℓ	→	L	Ⓔ	→	G
℥	→	M	℥	→	N	ö		ã

⑤ 生年月日 Date of Birth

あなたの生年月日を年、月、日の順番で書いてください。

Write the numbers of the year, month, and date of your birth.

【例】あなたが女性で、生年月日が1985年8月17日の場合には、次のように書いてください。

【Example】 If you are a female and your date of birth is August 17, 1985, write :

④	性別 Gender	男 Male	1	女 Female	2	回答なし N/A	3	⑤	生年月日 Date of Birth	年 Year	1	9	8	5	月 Month	0	8	日 Day	1	7
---	--------------	-----------	---	-------------	---	-------------	---	---	-----------------------	-----------	---	---	---	---	------------	---	---	----------	---	---

【数字例 Example】

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

↑
0も書いてください。
Write "0" for single-digit months.

⑥ オンライン結果通知用暗証番号 8-digit passcode for Online Test Results Announcement

自分で数字8桁の暗証番号を決めて記入してください。文字は使用できませんので、数字のみを使ってください。

Please decide on an 8-digit passcode and write it down. **Be sure to use only numbers, not letters.**

【注意 Note】

あなたの試験結果は2024年8月下旬頃、日本語能力試験公式ウェブサイト (<https://www.jlpt.jp/>) で確認することができます。インターネット上で結果を見るためには、数字8桁の暗証番号が必要です。暗証番号の控えとして、受験願書☐(応募者用)を大切に保管してください。次のような場合は暗証番号は設定されず、インターネットで試験結果を見ることはできませんので、気をつけてください。

- (1) 記入した数字が8桁未満の場合
- (2) 文字を含んでいた場合
- (3) 暗証番号欄に何も記入しなかった場合
- (4) 数字を下の「よい書き方」のようにはっきりと書かなかった場合 (「1と7」、「0と6」などに注意)

Online Test Results Announcement will be available on the JLPT website at <https://www.jlpt.jp/e/> in the end of August 2024. An 8-digit passcode (numbers only) is required to see your test result online. Please be sure to keep your copy of Application Form ☐ (For the applicant) so as not to forget your passcode.

Please note that:

- (1) if you wrote 7 digits or less numbers,
- (2) if you wrote letters in the column,
- (3) if you did not write anything in the column, or
- (4) if you did not clearly write numbers (pay attention to "1 and 7" and "0 and 6" etc.) as listed in "Correct Example" below, a passcode will not be set up for you, and you will not be able to see your test result online.

【よい書き方 Correct Example】

1	3	4	8	9	2	0	4
---	---	---	---	---	---	---	---

← 0~9の数字を8桁書いてください。同じ数字を使ってもいいです。
Use numbers 0 to 9. You may use the same number.

【よくない書き方 Incorrect Example】

				3	2	1	4
--	--	--	--	---	---	---	---

↑
8桁全て書いてください。

Fill in all 8 digits.

A	3	8	B	5	m	3	2
---	---	---	---	---	---	---	---

↑
文字は使わないでください。

Do not use letters.

⑦ 母語 Native Language

あなたの母語を次の表から選び、その番号を書いてください。表の中になくときには000と記入してください。また母語が2つ以上ある人は、1つだけ記入してください。

Choose the appropriate **code number** from the list of “NATIVE LANGUAGE CODES” and write it in the boxes. If your native language is not on the list, enter 000 in the boxes. If you have two or more native languages, select only one.

母語コード表 NATIVE LANGUAGE CODES

番号 CODE	母語 NATIVE LANGUAGE	番号 CODE	母語 NATIVE LANGUAGE
	ASIA アジア地域		EUROPE ヨーロッパ地域
101	Assamese (アッサム語)	409	Estonian (エストニア語)
102	Baluchi (バルチ語)	410	Finnish (フィンランド語)
103	Bengali (ベンガル語)	411	French (フランス語)
104	Bihari (ビハール語)	444	Galician (ガリシア語)
106	Cebuano (セブアノ語)	412	Georgian (ジョージア語)
107	Chinese (中国語)	413	German (ドイツ語)
143	Dhivehi (ディベヒ語)	414	Greek (ギリシャ語)
144	Dzongkha (ゾンカ語)	415	Hungarian (ハンガリー語)
408	English (英語)	416	Icelandic (アイスランド語)
411	French (フランス語)	434	Irish (アイルランド語)
108	Gujarati (グジャラト語)	417	Italian (イタリア語)
109	Hindi (ヒンディ語)	116	Kazakh (カザフ語)
110	Ilocano (イロカノ語)	437	Kirghiz (キルギス語)
111	Indonesian (インドネシア語)	418	Latvian (ラトビア語)
112	Japanese (日本語)	419	Lithuanian (リトアニア語)
113	Javanese (ジャワ語)	435	Luxembourgian (ルクセンブルグ語)
114	Kannada (Kanarese) (カナラ語)	420	Macedonian (マケドニア語)
115	Kashmiri (カシミール語)	421	Maltese (マルタ語)
118	Khmer (Kampuchean) (クメール語)	447	Moldovan (モルドバ語)
119	Korean (韓国・朝鮮語)	443	Montenegrin (モンテネグロ語)
120	Kurdish (クルド語)	422	Norwegian (ノルウェー語)
121	Lao (ラオス語)	423	Polish (ポーランド語)
122	Malay (マレー語)	424	Portuguese (ポルトガル語)
123	Malayalam (マラーヤラム語)	425	Romanian (ルーマニア語)
124	Marathi (マラーティー語)	436	Romansh (Rumauntsch) (ロマンシュ語)
125	Manipuri (Meeteilol) (マニプール語)	426	Russian (ロシア語)
117	Mongolian (モンゴル語)	427	Serbian (セルビア語)
105	Myanmar (ミャンマー語)	428	Slovak (スロバキア語)
126	Nepali (ネパール語)	429	Slovene (スロベニア語)
127	Oriya (オーリヤ語)	430	Spanish (スペイン語)
128	Pilipino (ピリピノ語)	431	Swedish (スウェーデン語)
129	Punjabi (パンジャブ語)	441	Tajik (タジク語)
130	Pushtu (パシュト語)	432	Turkish (トルコ語)
131	Rajasthani (ラージャスタニ語)	445	Turkmen (トルクメン語)
132	Sindhi (シンド語)	433	Ukrainian (ウクライナ語)
133	Sinhalese (シンハラ語)	438	Uzbek (ウズベク語)
134	Sundanese (スンダ語)		PACIFIC REGION 大洋州地域
135	Tamil (タミール語)	408	English (英語)
136	Tatar (タタール語)	501	Fijian (フィジー語)
137	Telugu (テルグ語)	411	French (フランス語)
138	Thai (タイ語)	502	Marshallese (マーシャル諸島言語)
139	Tibetan (チベット語)	503	Palauan (パラオ語)
140	Uighur (ウイグル語)	504	Pidgin (ピジン語)
141	Urdu (ウルドゥー語)	505	Ponapean (ポナペ語)
142	Vietnamese (ベトナム語)	506	Samoaan (サモア語)
	AMERICA アメリカ地域	507	Tahitian (タヒチ語)
201	Aymara (アイマラ語)	508	Tongan (トンガ語)
407	Dutch (オランダ語)	509	Yapese (ヤップ語)
408	English (英語)		AFRICA アフリカ地域
411	French (フランス語)	601	Afrikaans (アフリカーンス語)
203	Guarani (グアラニー語)	602	Akan (アカン語)
413	German (ドイツ語)	603	Amharic (アムハラ語)
424	Portuguese (ポルトガル語)	701	Arabic (アラビア語)
202	Quechua (ケチュア語)	629	Ashanti (アシャンテ語)
430	Spanish (スペイン語)	604	Bambara (バンバラ語)
	EUROPE ヨーロッパ地域	605	Bemba (ベンバ語)
401	Armenian (アルメニア語)	606	Berber (ベルベル語)
440	Azerbaijani (アゼルバイジャン語)	607	Chichewa (チチュワ語)
402	Basque (Euskara) (バスク語)	608	Efik (エフィック語)
446	Belarussian (ベラルーシ語)	408	English (英語)
442	Bosnian (ボスニア語)	609	Ewe (エウェ語)
403	Bulgarian (ブルガリア語)	411	French (フランス語)
404	Catalan (カタロニア語)	610	Fulani (フルニ語)
439	Croatian (クロアチア語)	611	Ga (ガー語)
405	Czech (チェコ語)	612	Galla (ガラ語)
406	Danish (デンマーク語)	613	Hausa (ハウサ語)
407	Dutch (オランダ語)	614	Ibo (イボ語)
408	English (英語)	631	Kikongo (キコンゴ語)
		615	Kikuyu (キクユ語)

番号 CODE	母語 NATIVE LANGUAGE	番号 CODE	母語 NATIVE LANGUAGE
	AFRICA アフリカ地域		AFRICA アフリカ地域
632	Kinyarwanda (キニヤルワンダ語)	625	Twi-Fante (トウィ・ファンティ語)
616	Kiswahili (スワヒリ語)	636	Uganda (ウガンダ語)
617	Lingala (リンガラ語)	626	Wolof (ウォロフ語)
618	Luba-Lulua (ルーバ語)	627	Yoruba (ヨルバ語)
619	Malagasy (マダガスカル語)	628	Zulu (ズールー語)
620	Malinke (Mandingo) (マリンケ語)		MIDDLE EAST 中近東地域
633	Matavele (マタベレ語)	701	Arabic (アラビア語)
621	Mende (メンデ語)	401	Armenian (アルメニア語)
424	Portuguese (ポルトガル語)	408	English (英語)
634	Sango (サンゴ語)	411	French (フランス語)
622	Shona (ショナ語)	702	Hebrew (ヘブライ語)
623	Somali (ソマリ語)	703	Persian (ペルシャ語)
635	Sotho (ソト語)		OTHERS その他
430	Spanish (スペイン語)	000	Others (その他)
624	Tigrinya (ティグリニア語)		

- ⑧ ^{じゅうしょ}住所 Address
^{かくじつ れんらくさき きにゅう}
 確実な連絡先を記入してください。

Write the address where you are sure to receive mails.

- ⑨ ^{にほんご がくしゅう きかんめい}日本語学習機関名 Name of institution where you are studying (or studied) Japanese language
^{げんざい にほんご がくしゅう きかん なまえ} 現在あなたが日本語を学習している機関の名前、あるいはかつて学習していた機関の名前を書いて
^{ください。}

In the blank space, write the name of the institution where you are either currently studying Japanese language or where you have studied in the past.

- ⑩ ^{にほんご がくしゅう ば}日本語学習の場 Place where you are learning Japanese
^{もつと あ ひとつ えら} あなたに最も当てはまるものを一つ選んで、□に記入してください。

Fill in the number of the **one item** that describes **where you are learning Japanese**.

1. ^{げんざい しょうがっこう しょうとくきょういく} 現在、小学校（初等教育）で日本語を学んでいる
 learning Japanese at elementary school (primary education)
2. ^{げんざい ちゅうがっこう こうこう ちゅうとくきょういく} 現在、中学校・高校（中等教育）で日本語を学んでいる
 learning Japanese at middle school or high school (secondary education)
3. ^{げんざい だいがく だいがくいん こうとうきょういく しゅせんこう} 現在、大学・大学院（高等教育）の主専攻で日本語を学んでいる
 majoring in Japanese at university or graduate school (higher education)
4. ^{げんざい だいがく だいがくいん こうとうきょういく しゅせんこう がい} 現在、大学・大学院（高等教育）の主専攻以外で日本語を学んでいる
 learning but not majoring in Japanese at university or graduate school (higher education)
5. ^{げんざい ご がくがっこう た きょういく きかん} 現在、語学学校等のその他の教育機関で日本語を学んでいる
 learning Japanese at some other educational institution (such as foreign language schools)
6. ^{げんざい 1～5 きょういく きかん} 現在、1～5の教育機関で日本語を学んでいない
 not learning Japanese at the educational institutions listed in 1 through 5 above

⑪ **受験目的** Reason for taking this exam

あなたが今回の試験を受ける目的を一つ選んで、□に記入してください。




Fill in the number of the **one item** that best describes your reason for taking this exam.

1. 大学や大学院入学に必要な (自分の国で)
necessary for admission into university or graduate school in own country
2. 大学や大学院入学に必要な (日本で)
necessary for admission into university or graduate school in Japan
3. その他の教育機関での入学や能力証明に必要な (自分の国で)
necessary for admission or as proof of proficiency for other educational institution in own country
4. その他の教育機関での入学や能力証明に必要な (日本で)
necessary for admission or as proof of proficiency for other educational institution in Japan
5. 自分の仕事やこれからの就職・昇給・昇進に役立つ (自分の国で)
useful for work or will be useful in order to attain employment, secure salary increase or promotion in own country
6. 自分の仕事やこれからの就職・昇給・昇進に役立つ (日本で)
useful for work or will be useful in order to attain employment, secure salary increase or promotion in Japan
7. 上の1～6以外で、自分の実力が知りたい
to measure my own level of proficiency for reasons other than 1 through 6 above
8. その他
other

⑫ **職業** Occupation

あなたの職業について、一つ選んで、□に記入してください。

Fill in the number of the **one item** that best describes your **occupation**.

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 小学生 (初等教育) elementary school student (primary education) 2. 中学生・高校生 (中等教育)
middle school or high school student (secondary education) 3. 大学・大学院生 (高等教育)
university or graduate school student (higher education) 4. 語学学校等のその他の教育機関の学生
student of some other educational institution (such as foreign language school) 5. 就業 (会社員・公務員・教員・自営等)
employed (company employee, public servant, educator, self-employed, etc.) 6. その他 other | 
⑭に進む
Go to
question
No.⑭ |
| <p style="text-align: right;">  ⑬に進む Go to question No.⑬
  ⑭に進む Go to question No.⑭ </p> | |

⑬は、⑫で5を選んだ人だけに聞きます。

Question No. 13 must be answered only by those who chose 5 in No. 12 above.

⑬ 職業の種類 Occupational details

あなたに最も当てはまるものを一つ選んで、□に記入してください。

Fill in the number of the **one item** that applies to you the most.

1. 教育機関の日本語教員として仕事で日本語を使っている
using Japanese while working as a Japanese-language teacher at educational institution
2. 公的機関に勤務して仕事で日本語を使っている
using Japanese while working as a public servant
3. 製造業、建設業、情報通信業などの企業に勤務して仕事で日本語を使っている
using Japanese while working as a company employee, such as in the manufacturing, building, or information and communication industries
4. サービス業、観光業、接客業などの仕事で日本語を使っている
using Japanese while working as an employee in the service, tourism, or hospitality industries
5. 1～4以外の職業で仕事で日本語を使っている
using Japanese at a job other than 1 through 4 above
6. 仕事で日本語は使わない
do not use Japanese while working

⑭～⑳は、すべての人に聞きます。

Questions No. 14 through No. 30 must be answered by all applicants.

⑭ 日本語との接触媒体（メディア） Media via which you come into contact with Japanese language
あなたは教室の外で何を通じて日本語を聞いたり読んだりしますか。当てはまるものを選んで、○で囲んでください。いくつ選んでもいいです。

Through which media do you listen or read Japanese outside of the class? Circle the number (s) of the following items that apply to you. **If multiple items apply, circle all applicable items.**

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. ニュース・ドキュメンタリー番組 | TV news program and documentaries |
| 2. ドラマ（アニメを除く） | drama (excluding animation) |
| 3. アニメ | animation |
| 4. 新聞・雑誌（漫画を除く） | newspapers and magazines (excluding manga) |
| 5. 本（教科書を除く） | books (excluding textbooks) |
| 6. 漫画 | manga |
| 7. ウェブサイトの記事 | articles on websites |
| 8. その他 | other |
| 9. 教室外で日本語にふれて、聞いたり読んだりしない | do not come into contact with Japanese language outside of class |

● **日本語を使用する相手** The person with whom you usually communicate in Japanese
 日常的に、誰に対して日本語を使いますか。当てはまるものを選んで、○で囲んでください。いくつ選んでもいいです。

With whom and how do you usually communicate in Japanese? Circle the number (s) of the following items that apply to you. **If multiple items apply, circle all applicable items.**

⑮ **先生** With a teacher

1. 先生と話す	talking in Japanese with the teacher
2. 先生の話聞く	listening to what the teacher says in Japanese
3. 先生が書いたものを読む	reading what the teacher wrote in Japanese
4. 先生に対して文章を書く	writing in Japanese to the teacher
5. どれにも当てはまらない	none of the above

⑯ **友人** With friends

1. 友人と話す	talking in Japanese with friends
2. 友人の話聞く	listening to what friends say in Japanese
3. 友人が書いたものを読む	reading what friends wrote in Japanese
4. 友人に対して文章を書く	writing in Japanese to friends
5. どれにも当てはまらない	none of the above

⑰ **家族** With family

1. 家族と話す	talking in Japanese with the family
2. 家族の話聞く	listening to what the family say in Japanese
3. 家族が書いたものを読む	reading what the family wrote in Japanese
4. 家族に対して文章を書く	writing in Japanese to the family
5. どれにも当てはまらない	none of the above

⑱ **上司** With a supervisor

1. 上司と話す	talking in Japanese with the supervisor
2. 上司の話聞く	listening to what the supervisor says in Japanese
3. 上司が書いたものを読む	reading what the supervisor wrote in Japanese
4. 上司に対して文章を書く	writing in Japanese to the supervisor
5. どれにも当てはまらない	none of the above

⑲ **同僚** With colleagues

1. 同僚と話す	talking in Japanese with colleagues
2. 同僚の話聞く	listening to what colleagues say in Japanese
3. 同僚が書いたものを読む	reading what colleagues wrote in Japanese
4. 同僚に対して文章を書く	writing in Japanese to colleagues
5. どれにも当てはまらない	none of the above

⑳ 顧客 With customers

1. 顧客と話す	talking in Japanese with customers
2. 顧客の話を聞く	listening to what customers say in Japanese
3. 顧客が書いたものを読む	reading what customers wrote in Japanese
4. 顧客に対して文章を書く	writing in Japanese to customers
5. どれにも当てはまらない	none of the above

㉑～㉓ 日本語能力試験の過去の受験回数とその合否 Times of taking JLPT and "Pass" or "Fail"

あなたは今まで（今回の受験を含めない）に何回JLPTを受験しましたか。レベル（級）ごとに、数字を□に記入してください。受験したことがないレベル（級）は、何も書かないでください。9回以上受験した人は、9と書いてください。

また、その一番直近の合否について、当てはまるものを、レベル（級）ごとに一つ選んで、○で囲んでください。

How many times have you taken JLPT, excluding this time? Write the number in the box for each level. Circle "Pass" or "Fail" at each level about the last JLPT you took. Leave it blank if you have not taken that level before. If you have taken it 9 times or more, write 9.

㉔ 写真 Photos

受験票と受験票(控)の写真欄にそれぞれ一枚ずつ貼ってください。

In box ㉔ of the Test Voucher and the Test Voucher (Copy), attach a portrait (full-face) photo.

○よい写真	×よくない写真
<ul style="list-style-type: none"> ・ 3～4cm×3cmの大きさのもの ・ 6ヶ月以内に撮影したもの ・ 裏に名前と生年月日を書いたもの ・ 白黒またはカラーで撮ったもの デジタルカメラで撮ったものでもよい（写真用の紙にプリントしてください。） ・ フチがないもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3～4cm×3cmより大きいもの、小さいもの ・ 背景があるもの（濃い色の背景） ・ 不鮮明なもの（暗いもの） ・ 目を閉じているもの ・ 帽子をかぶったもの ・ サングラスをかけたもの ・ 手が写っているもの ・ スナップ写真（他の人といっしょに写っているものなど） ・ 顔が小さすぎるもの、大きすぎるもの ・ カラーコピー ・ ふつうの紙にプリントしたもの

○Acceptable photos	×Unacceptable photos
<ul style="list-style-type: none"> ・ 3～4cm high × 3cm wide ・ Taken within the past 6 months ・ Name and date of birth are written on the back ・ May be black and white or color May be taken with a digital camera (be sure to print on photographic paper) ・ Borderless photos 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Photos larger or smaller than 3～4cm × 3cm ・ Taken against a non-solid background (dark background) ・ Blurred photos (too dark) ・ Your eyes are closed ・ You are wearing a hat ・ You are wearing sunglasses ・ Your hands are in photos ・ Snapshots, such as taken together with other people ・ Your face is too small or too big relative to the photo size ・ Color photocopies ・ Photos printed on ordinary copy paper

③② 署名 Signature

この受験案内に書いてあるすべてのことを理解し、同意した上で出願する場合、応募者本人が署名と日付を記入してください。以下の理由で応募者本人が署名をするのが困難な場合は、代理人が応募者本人に受験案内の内容を伝え、代理人が署名してください。出願するためには署名は必須です。

- ・ 応募者が未成年の場合
- ・ 身体等に障害があり、自身で署名することが困難な場合

Write your signature and the date in the space provided if you understand and agree to all the conditions and contents of this Test Guide. If it is difficult for the applicant to sign the Application Form for the following reasons, a representative can sign on behalf of the applicant. A signature is required in order to apply for this test.

- Underage applicants
- Applicants with disabilities

③③ 試験結果通知書類送付用住所 Mailing Address

英語アルファベット、またはあなたの母語で、確実に「認定結果及び成績に関する証明書」および「日本語能力認定書」を受けとることのできる住所をはっきりと書いてください。なお、実施地によっては、指定場所での手渡しとする場合もあります。詳しくは応募者の実施機関へお尋ねください。

Write your address in English characters or your native language where you are sure to receive your certificates. Depending on the host institution, the certificates may be handed directly to you at a specified place. For further details, please contact the applicant's host institution.

6. 試験問題の内容 Contents of Test Questions

日本語能力試験の問題例を、日本語能力試験公式ウェブサイト(https://www.jlpt.jp/)で公開しています。なお、日本語能力試験では、得点に加算されない設問が含まれることがあります。こうした設問は、毎回同じ基準で得点を評価できるよう試験を管理したり、新しい設問が実際の試験環境でどのように機能するかを確認したりするためのものです。

Sample questions of the JLPT are available on the JLPT website at https://www.jlpt.jp/e/. There may be extra questions in the JLPT which do not count toward your score. These questions work in order that the Japan Foundation and Japan Educational Exchanges and Services are able to make test scores comparable across administrations or to determine how new questions function under actual test conditions.

かいとうようし きにゆうほうほう 7. 解答用紙の記入方法 How to Fill in the Answer Sheet

[マークシート (解答用紙) 見本 Sample]

ここからきりはなしてください。(Tear off from this line.)

受験番号を書いて、その下のマーク欄にマークしてください。
Fill in your examinee registration number in this box, and then mark the circle for each digit of the number.

↓

受験番号
(Examinee Registration Number)

2	4	A																																					
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

2024-1 日本語能力試験 解答用紙

N1

言語知識(文字・語彙・文法)・読解

あなたの名前をローマじのかつじたいで書いてください。 Please print in block letters.

↓

名前 Name

「ちゅうい」Notes

1. くるいせんびつ(4H、0B2)でかいてください。
Use a black medium-soft (4H or 0B2) pencil.
(ペンやボールペンではかかないでください。)
(Do not use any kind of pen.)

2. かきなおすときは、けしゴムできれいにつけてください。
Erase any unintended marks completely.

3. きたなくしたり、おったりしないでください。
Do not soil or bend this sheet.

4. マーク例い Marking Examples

よい	わるい
れい	れい
Correct	Incorrect
Example	Examples
●	⊗ ○ ⊙ ⊚ ⊛ ⊜ ⊝ ⊞ ⊟ ⊠ ⊡ ⊢ ⊣ ⊤ ⊥ ⊦ ⊧ ⊨ ⊩ ⊪ ⊫ ⊬ ⊭ ⊮ ⊯ ⊰ ⊱ ⊲ ⊳ ⊴ ⊵ ⊶ ⊷ ⊸ ⊹ ⊺ ⊻ ⊼ ⊽ ⊾ ⊿ ⊽ ⊿ ⊿ ⊿

問題 1

1	0	2	3	4
2	0	2	3	4
3	0	2	3	4
4	0	2	3	4
5	0	2	3	4
6	0	2	3	4

問題 5

26	0	2	3	4
27	0	2	3	4
28	0	2	3	4
29	0	2	3	4
30	0	2	3	4
31	0	2	3	4
32	0	2	3	4
33	0	2	3	4
34	0	2	3	4
35	0	2	3	4

問題 9

50	0	2	3	4
51	0	2	3	4
52	0	2	3	4
53	0	2	3	4
54	0	2	3	4
55	0	2	3	4
56	0	2	3	4
57	0	2	3	4

問題 2

7	0	2	3	4
8	0	2	3	4
9	0	2	3	4
10	0	2	3	4
11	0	2	3	4
12	0	2	3	4
13	0	2	3	4

問題 6

36	0	2	3	4
37	0	2	3	4
38	0	2	3	4
39	0	2	3	4
40	0	2	3	4

問題 10

58	0	2	3	4
59	0	2	3	4
60	0	2	3	4
61	0	2	3	4

問題 3

14	0	2	3	4
15	0	2	3	4
16	0	2	3	4
17	0	2	3	4
18	0	2	3	4
19	0	2	3	4

問題 7

41	0	2	3	4
42	0	2	3	4
43	0	2	3	4
44	0	2	3	4
45	0	2	3	4

問題 11

62	0	2	3	4
63	0	2	3	4

問題 4

20	0	2	3	4
21	0	2	3	4
22	0	2	3	4
23	0	2	3	4
24	0	2	3	4
25	0	2	3	4

問題 8

46	0	2	3	4
47	0	2	3	4
48	0	2	3	4
49	0	2	3	4

問題 12

64	0	2	3	4
65	0	2	3	4
66	0	2	3	4
67	0	2	3	4

問題 13

68	0	2	3	4
69	0	2	3	4

せいねんがっぴを書いて、その下のマーク欄にマークしてください。
Fill in your date of birth in this box, and then mark the circle for each digit of the number.

↓

せいねんがっぴ (Date of Birth)

	ねん Year	つき Month	ひ Day																	
ねん	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

ここにほかにマークしないでください。(Do not fill in this part.)

※ ^{うえ} ^{みほん} ^{じっさい} ^{こと} 上の見本は実際のマークシートと異なることがあります。

The actual answer sheet may differ from the one above.

(1) 記入上の注意 Note

あなたが選び、マークした部分は、機械が読み取ります。以下の注意をよく読んでください。

- ① 解答用紙に記入する時は、必ず黒の鉛筆（No.2かHB）を使ってください。
ボールペンやペンを使用した場合は採点されません。
- ② マークはマーク欄の番号や記号が見えなくなるように黒くぬってください。
- ③ 鉛筆が薄いもの、きちんとマークされていないものは機械が読み取れません。
- ④ マークした部分を直す時は、消しゴム（できればプラスチック消しゴム）を使ってください。鉛筆のあとや、消しゴムのくずが残らないようにきれいに消してください。
※消しゴム以外のもの（インク消しなど）は使用できません。
- ⑤ 問題用紙の解答番号と同じ番号の欄に解答してください。

Your answer sheet will be processed by machine. Please follow the instructions below.

- ① Use a medium-soft (No.2 or HB) black-lead pencil.
Answer sheets written with any kind of pen will be invalid.
- ② Completely fill each circle with a dark mark, so that the number inside the circle cannot be seen.
- ③ Light or partial marks may not be machine-readable.
- ④ If it is necessary to correct your answer, use a plastic (or gum) eraser, making sure to cleanly and completely erase the mark.
* You must not use an ink eraser or any materials other than those mentioned above.
- ⑤ Please mark each answer in the box with the same number printed next to the question.

【練習 Practice】

次のマーク例をよく見て、①と②が同じになるように、①の該当欄にマークしてください。

Mark column ①, so that it is marked the same as column ②.

【マーク例 Sample】

よい例 Correct Example	わるい例 Incorrect Examples
●	⊗ ⊙ ⊖ ⊕ ⊗ ⊙ ⊖

①

もん 問	だい 題	1
1	①	② ③ ④
2	①	② ③ ④
3	①	② ③ ④
4	①	② ③ ④
5	①	② ③ ④
6	①	② ③ ④

②

もん 問	だい 題	1
1	①	② ● ④
2	●	② ③ ④
3	①	● ③ ④
4	①	② ③ ●
5	①	② ● ④
6	①	② ● ④

(2) 受験番号と生年月日の書き方

How to Fill in your Registration Number and Date of Birth

試験が始まる前に、あなたの受験番号と生年月日を、下の例のように解答用紙に書いて、黒くぬってください。この時に、受験票と解答用紙の受験番号が同じになるように注意してください。

Before the test starts, you must fill in your registration number and date of birth on the answer sheet. As shown in the following example, write your registration number and date of birth, and fill in the circles corresponding to your registration number and date of birth. Please make sure that the registration number on your answer sheet is the same as the one on your Test Voucher.

【例 Example】

受験票の受験番号 Registration Number on Your Test Voucher

じゅけんばんごう Examinee Registration Number															
2	4	A	1	0	7	0	5	0	3	=	4	0	8	6	3
(ねん)		(エリア) (くにちいき)			(とし)	(かいじょう)		(レベル)		(ごじんばんごう)					

解答用紙の受験番号 Registration Number on Your Answer Sheet

①
受験番号を
書いてください。
Write your
registration
number.

受験番号															
(Examinee Registration Number)															
2	4	A	1	0	7	0	5	0	3	=	4	0	8	6	3
○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



受験番号と同じ数字を
黒くぬってください。
Fill in the circles
corresponding to your
registration number.

受験番号															
(Examinee Registration Number)															
2	4	A	1	0	7	0	5	0	3	=	4	0	8	6	3
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

②
生年月日を
書いてください。
Write your
Date of birth

ねん Year	つき Month	ひ Day
1	9	8
1	0	1
4	0	4



生年月日と同じ
数字を黒くぬって
ください。
Fill in the circles
Corresponding to
your date of birth

ねん Year	つき Month	ひ Day
1	9	8
1	0	1
4	0	4

(3) 答えの書き方 How to Fill in the Answers

この試験の解答形式はすべて選択式（答えを選ぶ形式）です。正しいと思う答えを一つだけ選び黒くぬります。あなたが選んだ答えのすべてが、黒くぬられているかどうか確かめてください。

All of the questions in this test will be multiple choice. Please fill in the circles on the answer sheet that you think correspond to the correct answer. Please be sure to fill the entire circle.

【例 Sample Marks】

【N1】 【N2】

「言語知識（文字・語彙・文法）・読解」
 “Language Knowledge (Vocabulary/Grammar) & Reading”
 (問題 1)

「聴解」
 “Listening”
 (問題 4)

「聴解」
 “Listening”
 (問題 5)



	もん 問	だい 題	1	
1	①	●	③	④
2	●	②	③	④
3	①	②	●	④
4	①	②	●	④
5	①	②	③	●
6	●	②	③	④

	もん 問	だい 題	4	
れい 例	①	②	●	④
1	①	●	③	④
2	●	②	③	④
3	●	②	③	④
4	①	●	③	④
5	①	②	●	④
6	●	②	③	④
7	①	②	●	④
8	①	●	③	④
9	①	②	●	④

	もん 問	だい 題	5	
1	●	②	③	④
2	①	②	●	④
3	(1)	①	●	③
	(2)	①	②	●

【N3】 【N4】 【N5】

「言語知識（文字・語彙）」
 「言語知識（文法）・読解」
 “Language Knowledge (Vocabulary)”
 “Language Knowledge (Grammar) & Reading”
 (問題 1)

「聴解」
 “Listening”
 (問題 1)

「聴解」
 “Listening”
 (問題 4)



	もん 問	だい 題	1	
1	●	②	③	④
2	①	●	③	④
3	①	●	③	④
4	①	②	③	●
5	①	②	●	④
6	●	②	③	④
7	①	●	③	④
8	①	②	③	●

	もん 問	だい 題	1	
れい 例	●	②	③	④
1	①	②	●	④
2	①	②	③	●
3	●	②	③	④
4	①	●	③	④
5	①	●	③	④
6	①	②	③	●

	もん 問	だい 題	4	
れい 例	●	②	③	④
1	①	●	③	④
2	①	②	●	④
3	①	●	③	④
4	●	②	③	④

8. 願書記入データおよび採点結果等の利用 Confidentiality of Contents of the Application Form and JLPT Scores

願書に記入された個人情報、主催者（国際交流基金ならびに日本国際教育支援協会）および試験実施機関が、試験に関する業務にのみ使用します。また、日本語能力試験の願書への記入事項および採点結果等は、個人は特定できない形で、主催者および試験実施機関が本試験の統計分析に利用します。また、国際交流基金では、応募者から収集した個人を特定できる情報を、意図的に第三者に開示することは一切ありません。ただし、以下に掲げる3つの例外的な場合を除きます。

- ・ 法的根拠に基づく請求であって、開示することが妥当と認められる場合
- ・ 情報の提供に伴って、特に第三者への開示についての承諾を提供者から得ている場合
- ・ 国際交流基金の収集した情報の処理に関して業者等に委託する際に、当該業務の履行に必要な範囲において開示する場合

願書に記入した個人情報の利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加または削除、利用の停止、消去および第三者への提供の停止を希望する場合は、国際交流基金の個人情報保護方針に基づき対応し、取得した個人情報を本人の同意を得た範囲内でのみ取り扱うこととします。

願書を出した人は、この受験案内に書いてあるすべてのことに同意したものとみなします。

EEA（欧州経済領域）から受験申し込みをされる方は、GDPRに対応したプライバシーポリシー（<https://www.jpj.go.jp/e/privacy/index.html#gdrp>）を必ずご確認ください。

EEAから申請される方で16歳未満の場合は、保護責任者の同意を得た上で、受験申し込みを行ってください。

The personal information given on your application form is used by the organizers only for the purpose of conducting the test. Your test score data and the contents of the application form may be used by the sponsors (the Japan Foundation and Japan Educational Exchanges and Services) or local host institutions for statistical and analytical purposes. No examinees are able to be identified individually from such data or analysis.

The Japan Foundation will not intentionally reveal identifying information collected from applicants to a third party, except in the following three cases:

- If there is a legal obligation to supply such information and when it is recognized to be appropriate to disclose the information
- If the consent of the owner of the information is obtained
- If it must be revealed to an external service provider contracted by the Japan Foundation to provide information processing service. In such cases, information is revealed only within the scope necessary for the performance of the said work.

Requests for notifications concerning usage purposes of personal information given on your application form, disclosure, correction of details, addition or deletion of information, stoppage of use, complete deletion, as well as stopping provision to third parties shall be handled in accordance with the Japan Foundation privacy policy.

Those who send in the application form are assumed to have agreed to all the conditions and contents of this Test Guide.

Those who are applying from the European Economic Area (EEA) must read the GDPR privacy policy for users in the EEA (<https://www.jpj.go.jp/e/privacy/index.html#gdrp>).

Those who are under the age of 16 and applying from the EEA must obtain the consent of a parent or guardian before applying for the test.

**Inquiries for New Delhi Centre
Mombusho Scholars Association of India
e-mail: mosai.jlpt@gmail.com**